

(仮称) 山田町第一・織笠統合認定こども園建設工事
に係る設計図書に関する質問の回答

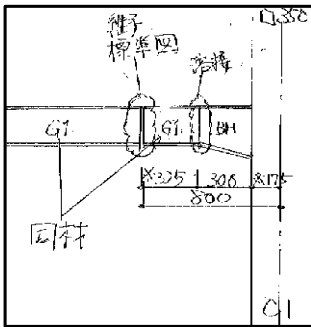
最終作成 E 2025/4/22

※重複内容については代表質問に回答

No.	該当箇所	質 問	回 答
1	設計書・細目別内訳・18外構、P78	既存集積土砂 運搬工 場内小運搬移動 1,200m ³ と記載されておりますが、場内のどの位置堆積していて何処に移動するのでしょうか。又、1,200m ³ を確認するのはどの図面を確認すればよろしいでしょうか。	1,200m ³ を確認する図面はありません。新設園舎の「地域子育てセンター」付近に堆積済の概算数量となります。尚、本建物を着手する前に園庭部分へ小運搬移動することを設計段階では考えています。着工前に堆積量の計測確認をお願いします。
2	設計書・細目別内訳・18外構、P78	敷き均し、既存集積土砂利用、場内小運搬、敷き均し、締固め1,114m ³ と記載されておりますが、同上の1,200m ³ の堆積土を使用するのか、又は既存堆積土砂数量が2,314m ³ あるのか。	既存集積土砂(1,200m ³)を利用して敷地内の敷き均しをする。また、建物内部の盛り土も集積土砂を利用することで設計段階では考えています。
3	設計書・細目別内訳・18外構、P78	園庭 混合土敷t=200 について仕様がありませんが、入札者の考える混合土と考えて宜しいでしょうか。	混合土の配合は、真砂土3・川砂1とします。
4	設計書・細目別内訳・18外構、P78	砂場敷 t=200 について仕様がありませんが細目砂程度で宜しいでしょうか。	外構図に記載している山砂を訂正し、川砂に変更する。
5	設計書・細目別内訳・18外構、P78	場内碎石敷 t=150 について仕様書がありませんがC-40又はRC-40と考えて宜しいでしょうか。	敷き碎石は、C-40を使用する。
6	設計書・細目別内訳・18外構、P80	集水桝、塩ビパイプ等の構造図がありませんが、入札者の考える納まりと考えて宜しいでしょうか。	詳細図を作成し、図面を添付します。尚、各種のグレーチングは、鋼製溶融亜鉛メッキ(細目タイプ)とし、適用荷重はT-20用とする。また、塩ビパイプはすべて厚肉(VP)とする。
7	設計書・細目別内訳・18外構、P82 意匠・外構図A-60	細目内訳書、花壇ロック調ブロックについて、外構図A-60の花壇まわりは地先ブロック120角と記載されております。図面を正と考えて宜しいでしょうか。	メイン出入口部分の花壇のみ、ロック調ブロックとする。その他は地先ブロック120×120とする。
8	設計書・細目別内訳・18外構、P83	細目内訳書、メッシュフェンスについて構造図がありませんが、入札者の考える納まりとして宜しいでしょうか。	詳細図を作成し、図面を添付します。
9	設計書・細目別内訳・18外構、P78 外構図A-60	混合土の土材料(種類)内訳を教示願います(例えば 真砂土6:川砂4)とか	混合土の配合は、真砂土3・川砂1とします。

No.	該当箇所	質 問	回 答
10	設計書・細目別内訳・ 18外構、P80 外構図	暗渠工、CSB、落蓋式側溝、縁石工の設計 断面図はありませんか？	詳細図を作成し、図面を添付します。
11	外構図A-60 (左下表中)	砂場→山砂ではなく川砂ではありませんか？	外構図に記載した山砂を訂正し、「川砂」 に変更する。
12	外構について	アスファルト舗装、側溝等掘削土の指定捨て場 はございますか？ 捨て場までの距離も教示ください	アスファルト廃材受入れ先は指定ではありませんが、 釜石大槌アスコン 上閉伊郡大槌町小鉾第17地割59 運搬距離19km程度です。 掘削土は場内敷き均しでお考え下さい。
13	外構について	塩ビパイプは厚肉（VP）でよいのか？	塩ビパイプは厚肉（VP）とする。
14	入札通知書	建築確認申請は許可済みとの認識でよろし かったでしょうか。また、工事着工はいつ から可能でしょうか。	建築確認は現在申請中です。確認済証の受 理予定は5月のGW連休前後と思われます。 工事着工は、5月15日の予定です。
15	入札通知書	工事代金のお支払い条件を提示願います。	事前の提示はなしとする。 入札後、落札業者と協議して決定する。
16	入札通知書	契約書案の開示は可能でしょうか。	事前の開示はなしとする。 入札後、落札業者と協議して決定する。
17	入札通知書	入札時に工事費内訳書を提出することにな っておりますが、落札以降改めて詳細の 工事費内訳書を提出する必要はないとの理 解でよろしかったでしょうか。	落札業者は、詳細の工事費内訳書の作成を 速やかに行い提出して頂きます。
18	図面 A-①、特記仕様 書 (1) Ⅰ. 工事概要	計画建物は準耐火建築物（ロの二）で宜し いでしょうか。	準耐火構造物（ロの二）です。
19	図面 A-①、特記仕様 書 (1) Ⅱ. 建築工事仕様 1. 共 通仕様	適用する公共建築工事標準仕様書の最新版 とは令和7年版ではなく令和4年版で宜しい でしょうか。	国土交通省のホームページより令和7年度 版が最新です。（2025/3/21制定）

No.	該当箇所	質 問	回 答
20	図面 A-⑤、特記仕様書 (5) 建具工事 8. 鍵	マスターキー製作の有無のご指示をお願いします。 有りの場合は該当建具のご指示をお願いします。	マスターキー製作は見込んでください。 マスターキーの本数：5本 (マスターキー仕様箇所) アルミ建具→5ヶ所 木製建具→15ヶ所
21	図面 A-⑥、特記仕様書 (6) ユニットおよびその他 工事 1. フリーフロア	フリーフロアの耐荷重、材質に指定がありましたらご指示をお願いします。	フクビ：フリーフロアCP-F (同等品) 耐荷重性：400kgf/m ²
22	図面 A-13 建具表 (1)	AD-1の両引き分け戸は自閉装置付きでしょうか。	自閉装置は「無し」です。
23	図面 A-20 遊戯ホール屋根	棟部分の納め方、材料、換気部材の有無のご指示をお願いします。	棟換気は特になし。妻側の外壁部分の換気孔及び軒天部分有効穴明き板で天井裏の自然換気を行う。
24	工事設計書	メーカー及び商品名記載があるものは、同等品であれば代替は可能でしょうか。	①外壁材：設計通りに指定(メーカー：ニチハ) ②テラスウッドデッキ：設計通りに指定(メーカー：三協アルミ) その他の製品は設計通りに同等品とする。
25	図面番号 A-19, A-20、A-21	外周回り立上りの内側断熱材仕様についてA-19、A-20図では現場発泡ウレタン吹付とあります。 A-21図ではポリエチレンフォーム貼付とあります。 どちらが正かご指示ください。	A-19, A-20が正。 外周回り内側立上り断熱材仕様は、現場発泡ウレタン) 20 吹付とする。
26	S-16	S-16図のGI梁が、H-390×300×11×16と表記されていますが、11⇒10ではないでしょうか。 ご確認願います。	「10」が正です。
27	S-16 設計書P. 24	S-16鉄骨部材リストのG5はH-250×200×9×14、設計書P. 24①主要鋼材費の一番上がG5と思われませんがBH-250×200×9×16の表記となっております。 ①：G5はH⇒BHではないでしょうか。 ②：G5がBHとすると、フランジの厚さは14mmと16mmのどちらを正と考えれば宜しいでしょうか。 ③：G5がBHとすると、継手は鉄骨標準図にはございませんので、ご指示願います。	S-16のG5は「H-250×125×6×9」が正です。 設計書については、BH-250x200x9x16を上記G5と読み替えて下さい。 着工後の設計変更で対応します。

No.	該当箇所	質 問	回 答
28	構造図S-16	G2～G4の備考のハンチの納まりは、下図のように考えれば宜しいでしょうか。ご確認願います。 	継手位置前溶接無しのBH（※325範囲もBH）になります。詳細は施工図で対応予定。
29	設計書P. 28～P. 29	工場錆止め塗装の数量が鉄骨躯体工事1,875kg 鉄骨胴縁工事21kgと記載がありますが、単位はkgではなく、m³ではないでしょうか。ご確認願います。	「m ² 」が正です。
30	設計書P. 24～P. 28	設計書P. 24～P. 27までの①主要鋼材費・②副資材の材料総重量が89,122kg、P. 27～P. 28の工場副資材及び消耗品費等の重量が93,602kgとなっております。 材料総重量が設計数量のままのようですので、各材料の総計を89,122kg⇒93,602kgとなるように修正して宜しいでしょうか。	主要鋼材・副資材の総量はそのままです。消耗品・加工費等にはベースパックの重量も含んでいるので設計書通りとなります。
31	構造図S-13、S-16 設計書P. 24～P. 27	S-13ベースパック柱脚工法標準図の3. 構成部材・寸法の3. 1ベースプレートの材質がSN490B、S-16鉄骨部材リストC2～C4の備考欄のベースプレートの材質がSN490Cと記載されています。 また本柱のBCR295材において、通しダイアや内ダイアにSN490のB材やC材が必要になると思われます。 設計書の鋼板にSN490B、SN490C材の記載がありませんので、ご確認願います。	設計書P26の「SN400C」は誤記ですので、「SN490C」と読み替えて下さい。
32	設計書P. 30	「現場溶接部塗装費」の記載について ①：どの部分が現場溶接箇所となりますでしょうか。 図面に記載がないようですので、ご指示願います。 ②：上記、現場溶接部塗装があるとする と、現場溶接もあることとなります。塗装費がある場合、現場溶接費を計上して宜しいでしょうか。	「現場溶接部塗装費」は誤記ですので「現場接合部塗装費」と読み替えてください。
33	設計書P. 32 意匠図A-03、A-42、A-43、A-49、A-50	WC手摺下地の数量ですが、7か所⇒8か所ではないでしょうか。ご確認願います。 ※幼児WC②-L型、幼児WC③-I型、幼児WC④-I型 女子WC-L型2箇所、男子WC-L型、多目的WC-L型、スタッフWC-I型	着工後の設計変更で対応します。 L型手摺り：4ヶ所(女子WC・男子WC・多目的WC) I型手摺り：4ヶ所(幼児用WC②・③・④・スタッフWC)
34	設計書P. 32 意匠図A-31、A-32、A-33	保育室3～5歳各部屋の寝具入カーテン部分に、3方枠が付くような表記になっておりますが、仕様の記載がございません。ご指示願います。 また、木工事の内訳に含まれておりません。 内訳に計上して宜しいでしょうか。	木製建具枠取付に含んで算定しています。仕様は木製建具枠と同じです。

No.	該当箇所	質 問	回 答
35	設計書P. 32 意匠図A-38	地域子育て支援センターの仕切りカーテン上部にて、枠：赤松積層材t=25とありますが、木工事の内訳に含まれておりません。 内訳に計上して宜しいでしょうか。	表記もれですので、 着工後の設計変更で対応します。
36	設計書P. 32 意匠図A-45	職員室の仕切りカーテン部及び給湯室に入る開口部分に、3方枠が付くような表記になっておりますが、仕様の記載がございません。 ご指示願います。 また、木工事の内訳に含まれておりません。 内訳に計上して宜しいでしょうか。	表記もれですので、 着工後の設計変更で対応します。 因みに、枠の材質は赤松積層材 ^ア 25
37	設計書P. 38	ピクチャーレールに関しまして、それぞれハンガーの数、長さ、形状、耐荷重量など詳細はありますでしょうか。 ご確認願います。	ピクチャーレール：トソーW-1同等品 仕様：ホワイト Wフック15・A(許容荷重：15kg) フックの数量：4個/m
38	設計書P. 50 意匠図A-13	アルミサッシ木製額縁AW-1の数量ですが、17か所⇒18か所ではないでしょうか。 ご確認願います。	AW-1木製額縁数量は18ヶ所ですが、 着工後の設計変更で対応します。
39	設計書P. 50 意匠図A-13	アルミサッシ木製額縁AW-7の数量ですが、5か所⇒4か所ではないでしょうか。 ご確認願います。	AW-7木製額縁数量は4ヶ所ですが、 着工後の設計変更で対応します。
40	設計書P. 51 意匠図A-13	設計書P. 51のアルミサッシ木製額縁AW-11Aと11Bが各2か所の記載になっておりますが、AW-11、2か所、AW-12、2か所、AW-13、2か所と考えて宜しいでしょうか。	指摘された通りの考えで宜しいです。
41	設計書P. 53 意匠図A-14	WD-18片開きフラッシュ戸850×2,000の摘要ですが、850⇒800ではないでしょうか。 ご確認願います。	WD-18寸法を800×2,000が正です。
42	設計書P. 59 意匠図A-11	設計書P. 59の天井せっこうボード張り(GB-R)の摘要には厚9.5準不燃、意匠図A-11には、厚9.5不燃と記載されています。 意匠図の不燃を正と考えて宜しいでしょうか。	意匠図の不燃が正です。
43	設計書P. 59 意匠図A-03、A-11	A-03仕上表の応接室・相談室の天井仕上げが、ア)9.5ジプトーン張り(3×3)、A-11天井伏せ図には不燃石こうボード ア)9.5下地不燃ビニルクロスとなっています。 設計書P. 59の天井ビニルクロスの数量から、ビニルクロスを正と考えて宜しいでしょうか。	A-11天井伏せ図が正しいです。 ＜天井仕上げ：ア)9.5不燃石膏ボード+不燃ビニルクロス貼り＞
44	設計書P. 58～P. 60 意匠図A-03	内訳に、ソフト巾木が含まれておりません。 ご確認願います。	表記もれです。(数量は296m) 着工後の設計変更で対応します。

No.	該当箇所	質 問	回 答
45	意匠図A-03 意匠図A-⑥	A-03にて、ア)2長尺塩ビシート貼りとなっておりますが、A-⑥特記仕様書(6)ですと、厚さ2.5mmとなっております。どちらを正と考えれば宜しいでしょうか。ご指示願います。	特記仕様書を訂正します。 ア)2 長尺塩ビシート貼りを正とします。
46	意匠図A-03 意匠図A-⑥	A-03にて、ア)6タイルカーペット敷きとなっておりますが、A-⑥特記仕様書(6)ですと、厚さ6.5mmとなっております。どちらを正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。	特記仕様書を訂正します。 ア)6 タイルカーペット敷きを正とします。
47	設計書P. 38 意匠図A-7	設計書P. 38のコーナーガード取付が46か所、A-7はコーナーガード樹脂製(既製品)44ヶ所となっております。46か所を正と考えて宜しいでしょうか。	46ヶ所が正ですが、 着工後の設計変更で対応します。
48	設計書P. 58	内訳に、ア)15床暖パネル張りが含まれておりません。また、仕様も記載がないようです。ご確認願います。	機械設備工事になっています。 (機械設備図を参照のこと)
49	設計書P. 59 意匠図A-34、A-35	腰壁部分の木製化粧見切材(既製品)が、内訳に含まれておりません。25m程度かと思われます。ご確認願います。	腰板化粧ポリ合板に含むものとしてください。
50	意匠図A-46	給湯室展開図入口開口位置ですが、C面⇒D面ではないでしょうか。ご確認願います。	ご指摘の通りです、表記修正 C面⇔D面
51	設計書P. 61 意匠図A-2、A-3	室名札(平付)ですが、33か所⇒31か所ではないでしょうか。 また、絵本置き場①②にて、室名札(吊り下げ)2か所が内訳にありません。ご確認願います。	吊り下げタイプは無し。 平付けタイプ33か所が正です。
52	設計書P. 61 意匠図A-3	ピクトサインの数量ですが、9か所⇒8か所ではないでしょうか。ご確認願います。	幼児WC①は、幼児室と保育室(2歳児)の両側の出入口に取付けるため、9ヶ所になります。
53	設計書P. 63 意匠図 A-03、A-41、A-46、A-47	コンパクトシステムキッチンの摘要ですが、W1200 IHコンロ(2口)⇒(1口)ではないでしょうか。数量ですが、3か所⇒4か所(調乳室①、②、給湯室、職員休憩室:会議室)ではないでしょうか。また、コンパクトシステムキッチンW1500の項目は、設計図に無いかと思われます。ご確認願います。	コンパクトキッチンW=1200IHコンロ(2口)⇒3ヶ所に訂正します。(調乳室①・②、職員休憩室) コンパクトキッチンW=1500IHコンロ(2口)⇒1ヶ所に図面を訂正します。(給湯室) 図面の誤記です。設計内訳書の通りとします。

No.	該当箇所	質 問	回 答
54	設計書P. 64 意匠図A-23、24、38、42	K-9幼児用手洗い上部吊戸棚の数量ですが、A-23にてK-19と表記されているか所が、7か所しかありません。地域子育て支援センター内に、1か所ありますので、K-9の表記忘れかと思われます。 また、児童WC②のK-21と表記されているか所が、K-9かと思われます。A-24に表記はありますが、A-42はK-21仕様になっております。 ご確認願います。	K-9の数量9ヶ所→8ヶ所が正。 着工後の設計変更で対応します。 幼児WC②にはK-9は設置しないで、K-21を設置します(展開図のとおり)。
55	設計書P. 68 意匠図A-26	AW-8のロールスクリーン (650×1350) の数量ですが、21か所⇒2か所ではないでしょうか。 ご確認願います。	誤記です。正しくは2ヶ所ですので着工後の設計変更で対応します。
56	設計書P. 69 意匠図A-2	絵本置き場②のカーテンレール×2か所分が、内訳に含まれておりません。 ご確認願います。	着工後の設計変更で対応します。
57	設計書P. 70 意匠図A-55	コンロ台の摘要ですが、D750mm H800mm⇒D600mm H600ではないでしょうか。 ご確認願います。	W600×D600×H600に訂正します。
58	設計書P. 72 意匠図A-55	食器洗浄機ですが、設計書P. 72には、KWD-65E-50、A-55にはSD114E6Bとなっております。どちらを正と考えれば宜しいでしょうか。 ご指示願います。	食器洗浄機：SD114E6Bが正です。
59	設計書P. 73 意匠図A-58	外部倉庫④・⑤既製品プレハブ物置の摘要ですが、イナバ物置FS-3526H 1530×2210⇒2630×3470ではないでしょうか。	イナバ物置FS-3526H 2630×3470が正です。
60	設計書P. 76 意匠図A-60、A-64	設計書P. 76は、アルミ製固定式直進型片開きH=1000と記載があり、A-64の詳細図ではH=1400となっております。どちらを正と考えれば宜しいでしょうか。 ご指示願います。	アルミ製固定式直進型片開きH=1000が正です。
61	設計書P. 78	園庭 混合土敷き t=200とありますが、混合土の仕様（配合）が分かりません。 ご指示願います。	混合土の配合は、真砂土3・川砂1とします。
62	設計書P. 80 意匠図A-60	暗渠穴明きパイプ100φの数量ですが、127m⇒105mではないでしょうか。塩ビパイプ100φ分が含まれております。 ご確認願います。	105mが正ですので、着工後の設計変更で対応します。
63	設計書P. 82 意匠図A-60	花壇ロック調ブロックの仕様が分かりません。 ご指示願います。 また、5.7m⇒8mではないでしょうか。 ご確認願います。	数量は8mが正ですので、着工後の設計変更で対応します。 花壇ブロックの仕様：天然石グラニート 100×210×100→(メーカー：エスピーック) 同等品

No.	該当箇所	質 問	回 答
64	設計書P. 82 意匠図A-60	車止めの数量ですが、設計書P. 82は40か所と記載されておりますが、保護者用駐車台数が19台のため、38か所ではないでしょうか。 ご確認願います。	38ヶ所が正ですので、 着工後の設計変更で対応します。
65	設計書P. 132 意匠図A-2、A-3	建築工事内訳に、鏡が含まれておりません。14ヶ所だと思われませんが、設備内訳に鏡350×450 7枚と表記されております。実際には、1000×350:10枚、350×600:3枚、350×450:1枚かと思われます。また、仕上げ表にて、カガミ:建築工事と表記されているか所と、洗面器・カガミ・手摺・ペーパーホルダー⇒設備工事と表記されているか所があります。ご確認願います。	＜設備工事＞カガミ取付 350×600:3枚(男子・女子WC、多目的WC) 350×450:4枚(各手洗い器部分) ＜建築工事＞カガミ取付 1000×300:6枚(各幼児手洗いH=500部分) 1000×350:3枚(各幼児手洗いH=600部分) が正となります。 着工後の設計変更で対応します。
66	設計書P. 150 意匠図A-20、A-59	キュービクル基礎・設備機器基礎工事の各項目数量ですが、キュービクル基礎の分しかありません。設備機器基礎工事も含むとなると、内訳数量が多くなります。 ご確認願います。	含むものとして下さい。 数量は着工後の設計変更で対応します。
67	電気設計書P. 112	装柱材にて一式計上になっており、内訳数量がありません。 ご指示願います。	追加別紙明細を提示します。
68	電気設計書 P. 113、P115、P117、 P118	土工事にて一式計上になっており、内訳数量がありません。 ご指示願います。	追加別紙明細を提示します。
69	設備設計書P. 120 M-03、M-04	機器表内記載の鋼製架台、設計書摘要欄に記載の平架台より平地用架台300H相当にて積算することとし、基礎や犬走り等の記載がございませんが、あと施工アンカー等で室外機は固定可能なこととして積算してよろしいでしょうか。 指定がある場合は、架台の設置方法をご指示ください。(壁付架台orコンクリートブロック上に高架台設置etc)	お見込みの通りでよろしいです。 転倒防止対策も含みます。
70	設備設計書P. 121 M-03、M-05	ルームエアコン以外の壁付リモコン設置必要機器については、すべて機器設置室内部の入口脇への設置を想定し積算してよろしいでしょうか。	よろしいです。
71	設備設計書P. 122 M-04	各系統のドレンの末端処理は浸透枥等(小口径浸透枥200φ×1000H相当)を計上してよろしいでしょうか。 図面及び数量表には枥等の記載がございません。	着工後の設計変更で対応します。
72	設備設計書P. 127 M-05、M-06	屋外倉庫①に設置されるパイプファン×2台について機器表へ記載がございません。 参考型式記載メーカーのパイプファン:V-12PSD8(150φ相当)+SUS深型フード(防虫網付)150φにて積算してよろしいでしょうか。	着工後の設計変更で対応します。

No.	該当箇所	質 問	回 答
73	設備設計書P. 129 M-05、M-06	厨房用排気ファン（動力）について、給気ダクトにMDが設置されていますが、機械設備にも電気設備図にも配線の記載がありません。厨房排気ファンとの連動を想定していることかと存じますが、電気工事にてダンパーとファンの連動工事は電気所掌であることとしてよろしいでしょうか。	よろしいです。
74	設備設計書P. 131 M-09、M-10～13	M-09記載の幼児用バス…2台、幼児用シャワーパン…2台との標記ですが、平面図では幼児用バス…1台、シャワーパン…3台の標記となっています。平面図を正とした台数にて積算してよろしいでしょうか。	図面が正ですので、数量は着工後の設計変更で対応します。
75	設備設計書P. 131、 P. 132 M-09、M-10～13	M-09記載の手すりの内、I型手すり…5台、L型手すり…1台の計6台標記ですが、平面図ではのI型手すり…4台、L型手すり…4台の計8台標記となっています。平面図を正とした台数にて積算してよろしいでしょうか。	図面が正ですので、数量は着工後の設計変更で対応します。
76	設備設計書P. 135 M-02	水道本管分岐工事の積算にあたり、水道公認店業者よりすでに現地には引込管50φが入っているとのことでした。引込済であることとし、再利用を条件とし構内仕切弁以降の配管を本工事扱いとして積算してよろしいでしょうか。	山田町水道部との協議で新規引込となっています。
77	M-10	平面図中のテラス②系統の5連蛇口設置系統の給水配管に水抜栓がありませんが必要かと思われますので、MT25×600L相当の水抜栓を積算してよろしいでしょうか。	そのように願います。
78	M-10, 11	M-10では配管経路が途切れている水抜栓配管経路がありますが、M-11にて幼児用WC②系統の給水であることが見て取れますので、こちらを正としM-10の配管サイズに20の記載がございますが、M-11を正とし25Aの主管であることとし、MT20×600L→MT25×600Lにて積算してよろしいでしょうか。	M-11にて給水配管サイズ表記は25Aと表記してあります。
79	M-10	X6～X7、Y4～Y5間の地域子育て支援センターの幼児手洗い、職員室に隣接している給湯室の雑排水系統の排水管記載がありません。50Aを主管とし、幼児用手洗い40A、給湯室流し台排水50Aとして、最上流部にCOA50を追加積算してよろしいでしょうか。	そのように願います。
80	設計書 10. 屋根・樋および板金 について	雨樋（堅樋）の取付け位置について、図面記載がございませんので、取付位置を明記した図面を公表願います。	平面図及び立面図に記載されています。

(仮称)山田町第一・織笠統合認定こども園建設工事
建築主体工事 別紙明細

追 1

B. 電気設備		9. 構内配電線路		高圧引込		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
装柱材		1	式			電気設計書P. 112
装柱材(腕金)	気柱開閉器用 1,500 -	1.	組			
装柱材(腕金)	LA, PCT用 1,500 -	1.	組			
装柱材(腕金)	ケーブル用 900 (6KV38-100)	1.	組			
装柱材(腕金)	計器箱用 900 -	1.	組			
自在ハンツ (材料費)	IBT-208	9.	個			
ステンレスベルト (材料費)	W =20	2.	本			
計						

(仮称)山田町第一・織笠統合認定こども園建設工事
 建築主体工事 別紙明細

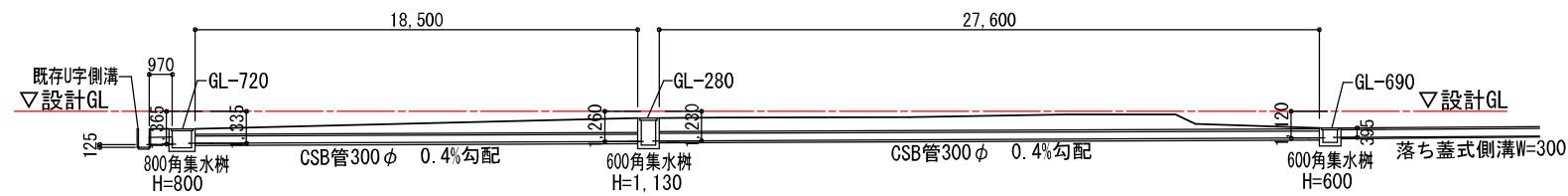
追2

B. 電気設備		9. 構内配電線路		高压引込		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工事	高压引込	1	式			電気設計書P. 113
根切り(機械)	バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	5.1	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	3.8	m3			
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 土砂 DID区間無し 10.0km以下	1.3	m3			
計						
B. 電気設備		9. 構内配電線路		配電線路		
土工事	配電	1	式			電気設計書P. 115
根切り(機械)	バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	49.4	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	37.1	m3			
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 土砂 DID区間無し 10.0km以下	12.4	m3			
計						

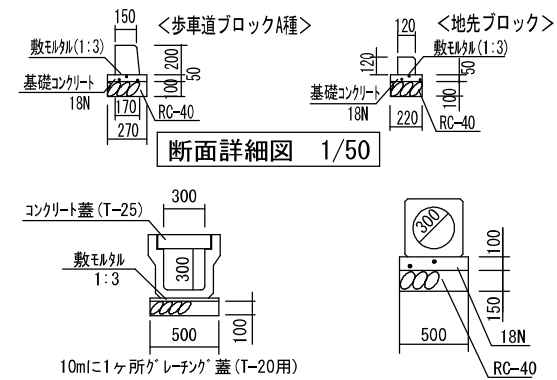
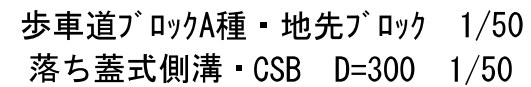
(仮称)山田町第一・織笠統合認定こども園建設工事
 建築主体工事 別紙明細

追3

B. 電気設備		9. 構内配電線路		倉庫①～⑤		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工事	倉庫	1	式			電気設計書P. 117
根切り(機械)	バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	4.7	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	3.5	m3			
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 土砂 DID区間無し 10.0km以下	1.2	m3			
計						
B. 電気設備		10. 構内通信線路		通信引込み		
土工事	通信引込	1	式			電気設計書P. 118
根切り(機械)	バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	7.6	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.28m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	5.7	m3			
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 土砂 DID区間無し 10.0km以下	1.9	m3			
計						

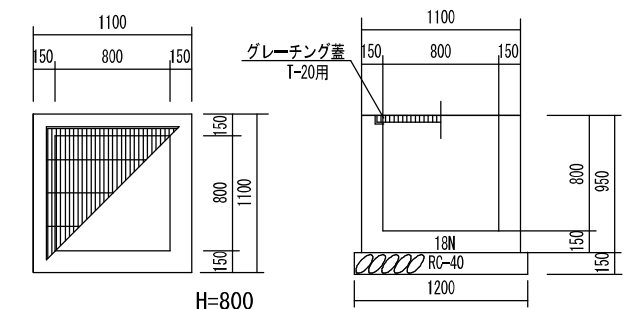
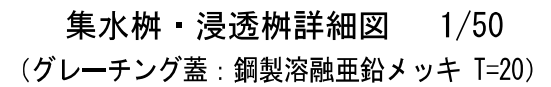


雨水排水管縦断図 1/300

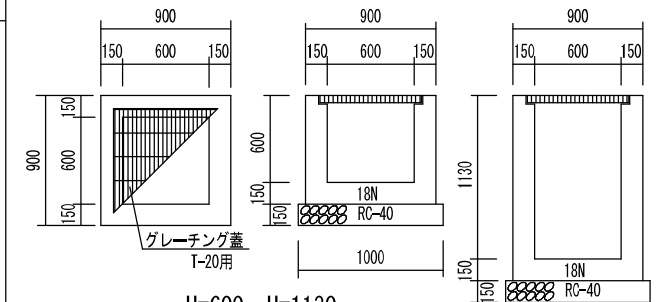


落ち蓋式側溝 1/50

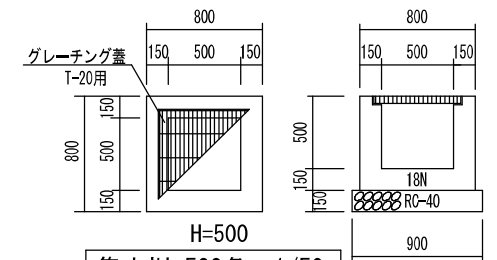
CSB D=300 1/50



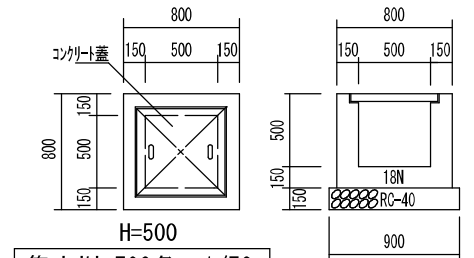
集水枋 800角 1/50



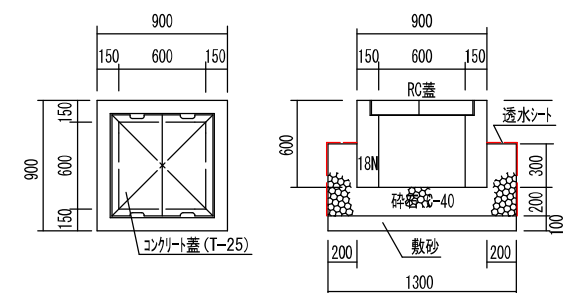
H=600、H=1130



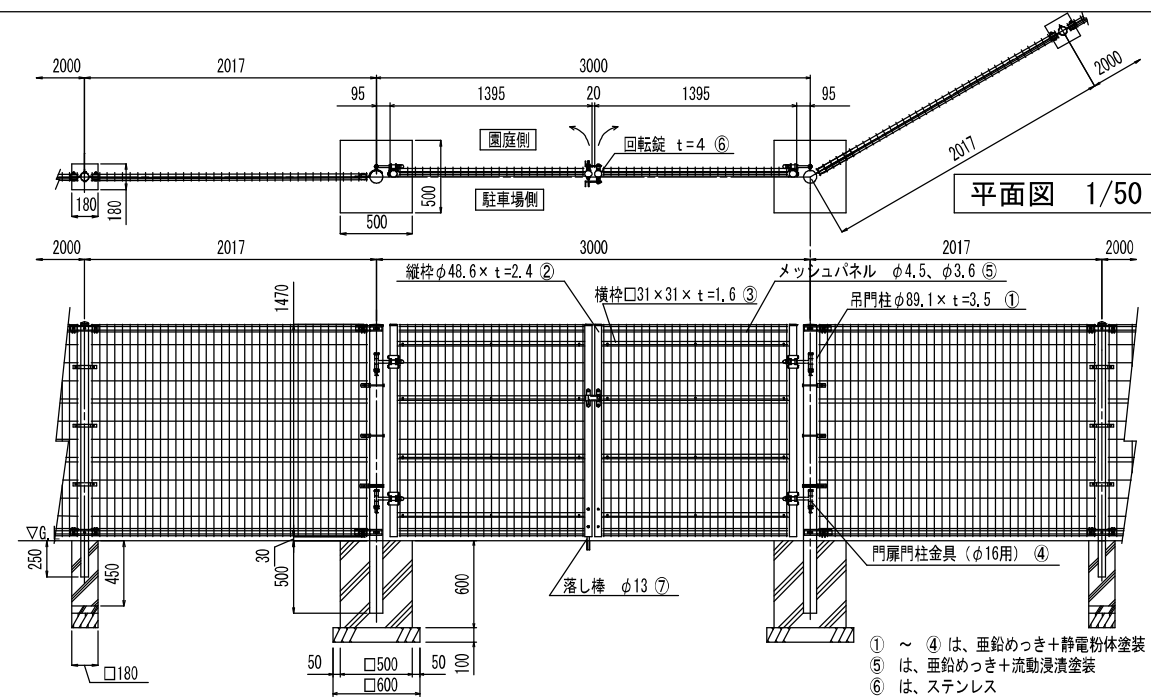
集水桤	500角	1/50
-----	------	------



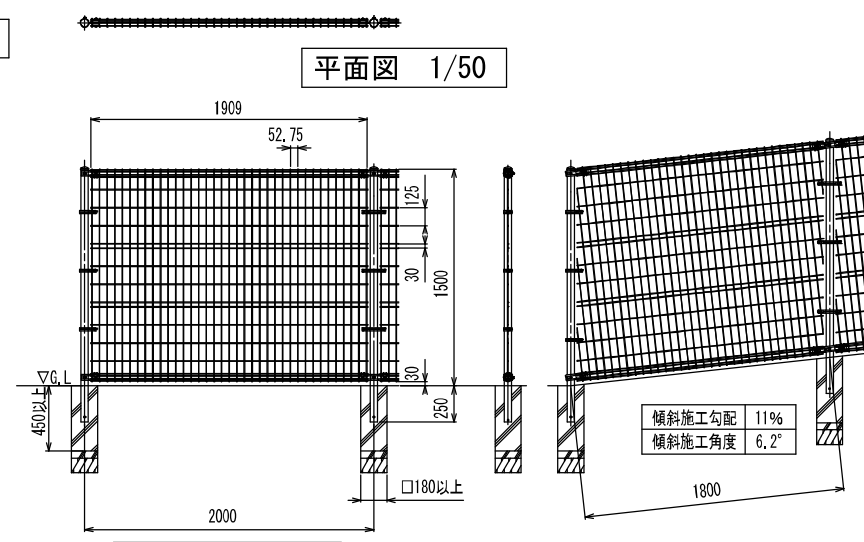
集水桤 500角 1/50



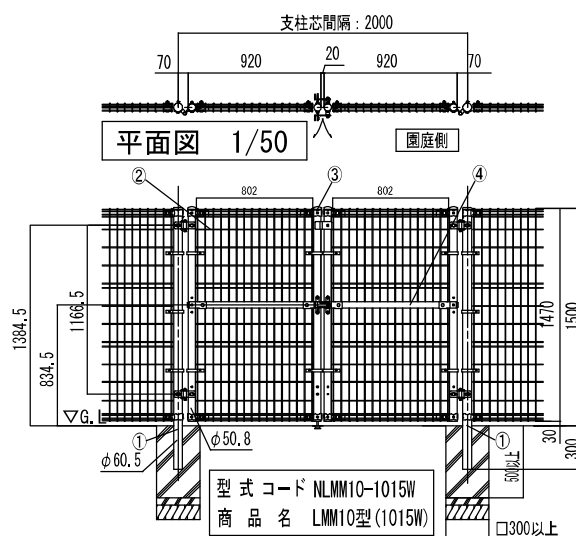
浸透枘 600角 1/50



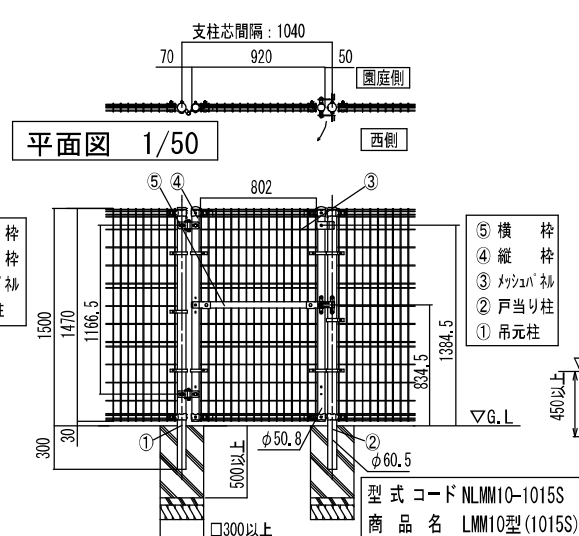
立面图 1/50



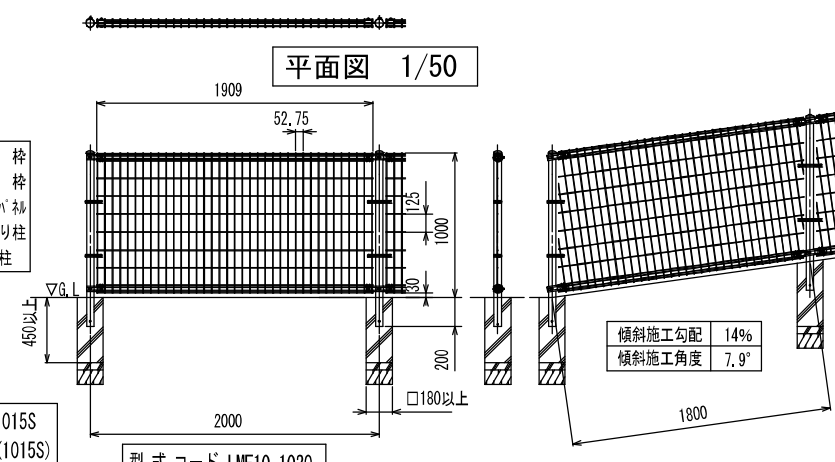
立面図 1/50



立面图 1/50



立面图 1/50



立面图 1/50

訂 正	年 月 日		 岩手県釜石市小佐野町2-4-15 TEL 0193-23-9970 (有)アルファースシステム 一級建築士事務所（岩手県知事）登録 第か(2704)1003号 管理建築士 一級建築士（大臣）登録 第234581号 柏館 旨緒	製図年月日 R7・1・30	担当	検図	図枠 A 3	工事名称 (仮称) 山田町第一・織笠統合認定こども園建設工事	図面番号
	年 月 日								
備 考				設計完了	図面名称 外構図（雨水排水管縦断図） 集水樹詳細図 メッシュフェンス詳細図（門扉・一般メッシュフェンス）		縮尺 1:300 1:50	A — 62	